

補助事業番号 2022M-151
補助事業名 2022年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 広島市

1 補助事業の概要

広島市工業技術センターは地域における中小企業の技術力の高度化、研究開発力の強化を通じて新たな事業展開を行うため、中小企業では整備困難な機器を導入して、技術支援を行っている。本事業で工業技術センターの機能強化を図るため、「表面性試験評価システム」を導入した。

2 予想される事業実施効果

機械部品や材料に係る品質管理や品質保証に対する信頼性の要求基準は、年々、高いものが求められている。表面性試験評価システムを更新することで、既存機器よりも精度や利便性が向上するとともに、より多角的に評価が可能となり、地域中小企業の品質管理体制の強化と技術力の向上につながる。

3 本事業により導入した設備

①表面性評価試験システム

ア テーパー摩耗試験機

https://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki/setsubikiki-3/post_2.html

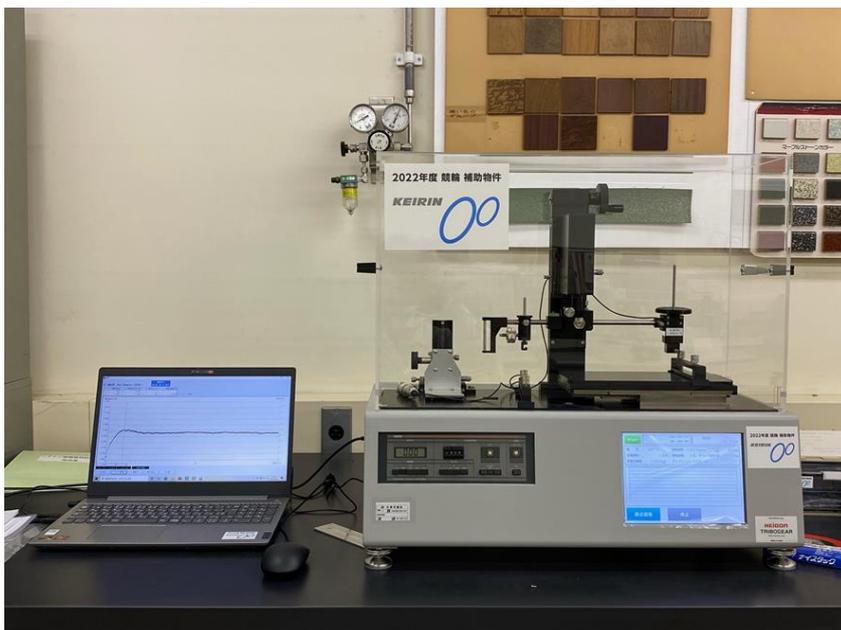
本機器は、試料表面の耐摩擦、耐摩耗性を評価することができ、砥粒によるアブレジブ摩耗を評価する試験機である。規定した回転数後の質量等の変化をみることができる。



イ ヘイドン摩擦摩耗試験機（往復しゅう動式摩擦摩耗試験機）

https://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki/setsubikiki-3/post_3.html

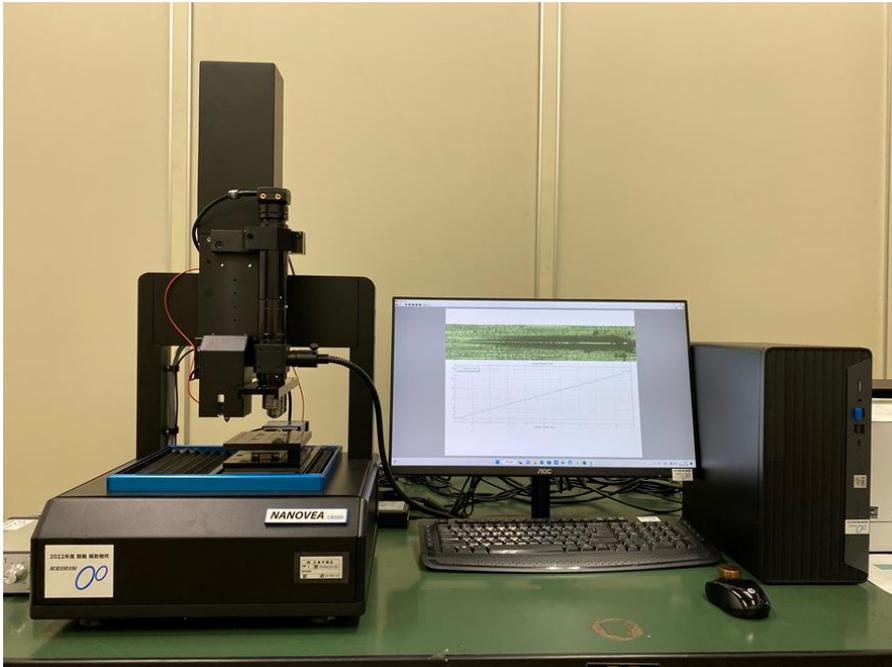
本機器は、各種材料やコーティング被膜などに対して、主に軽い負荷での往復しゅう動による耐摩耗特性を評価する試験機である。例えば、浴槽の表面をスポンジで繰り返し擦るようなしゅう動形態を再現する。



ウ スクラッチテスター（スクラッチ試験機）

https://www.itc.city.hiroshima.jp/setsubikiki/setsubikiki-3/post_1.html

本機器は、金属、樹脂及びメッキ等の各種コーティング被膜の表面を、ダイヤモンド製の針でスクラッチ（引っ掻く）することで、表面の性質（延性又は脆性）、密着性（剥がれやすさ）、摩擦係数等を一度に評価することができる試験機である。



設置場所：【広島市工業技術センター】広島市中区千田町三丁目8番24号

②本事業に係る印刷物等

補助金対象新設機器の紹介

<https://www.itc.city.hiroshima.jp/docs/R04-JKA-New.pdf>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人 広島市産業振興センター

(ヒロシマシサンギョウシンコウセンター)

住所：〒730-0052 広島市中区千田町三丁目8番24号

代表者：理事長 行廣 真明 (ユキヒロ マサアキ)

担当部署：工業技術センター技術振興室

(コウギョウギジュツセンターギジュツシンコウシツ)

担当者名：専門員 田中 真美 (タナカ マサミ)

電話番号：082-242-4170

F A X：082-245-7199

E-mail：kougi@itc.city.hiroshima.jp

U R L：<http://www.itc.city.hiroshima.jp>